

オリンピック・パラリンピック教育

- ◆1・2年生に、体育指導補助員を配置しています。
- ◆5月に、『体育・健康教育授業地区公開講座』を実施しました。
- ◆年3回の『運動旬間』を中心に長縄・短縄跳び、マラソンを奨励しています。
- ◆3年生はアイルランド大使館・アラブ首長国連邦大使館と交流を行いました。
- ◆給食では、月1回、『オリンピック給食』を位置付け、世界の国々の料理を味わいました。
- ◆日本の伝統・文化を大切に育てるために、3年生は「書道教室」、5年生は「出汁の飲み比べ」、6年生は「和食のマナー教室」を実施しました。
- ◆アスリートを招聘し、2年生は「短距離走」、4年生は「ベースボール型ゲーム」、6年生は「バスケットボール」を体験しました。
- ◆パラリンピックの精神を学ぶために、1年生は「記号カラダダンス」、5年生は「バトラリアスロン」を体験しました。
- ◆子どもたちは、『世界友達プロジェクト』の交流対象国であるロシア連邦、アルバー、アルジェリア民主人民共和国、スワジランド王国、タイ王国をはじめ、関心のある国々について、調べ学習をすすめました。

『DST』（田小・スタンダード・トレーニング）を通して、子どもたちの体幹を鍛えました。



マラソン旬間



3年 アラブ首長国連邦大使館との交流



1年 記号カラダダンス



3・4年 遠足



2年 生活科「町探検」



1・2年 消防写生会



5年 応急救護訓練



でんしょう遊び祭



研究発表会



3年 味覚の授業



4年 書き初め



5年 移動教室



6年 移動教室



音楽会



星空映画会



平成30年度展覧会

保護者の皆様、1年間ありがとうございました。次年度も御支援・御協力をお願いいたします。

網掛け：行事・授業の公開を行います。
※2月15日現在の予定ですので、変更する場合があります。新年度に、改めてお知らせいたします。

令和2年度は...

<主な改善点>

- 新学習指導要領に基づいた教育が完全実施されます。
- 協働的学習、ICT教育を更に推進します。
- 開校95周年を祝う記念事業（航空写真撮影、記念集会・式典開催、学校便り特集号作成など）を行います。
- 全校児童がオリンピック・パラリンピックを観戦します。
- 行事の精選や施設・設備の整備を推進します。

令和2年度の主な行事と日程

- ◆入学式、1学期始業式…4月6日（月）
- ◆保護者会…4月10日（金）5・6年、14日（火）3・4年、15日（水）1・2年
- ◆土曜授業・引き取り訓練…4月18日（土）
- ◆6年とうぶ移動教室…5月13日（水）～15日（金）
- ◆土曜授業、算数補習教室…5月23日（土）
- ◆土曜授業公開（道徳授業地区公開講座）…6月13日（土）
- ◆でんしょう遊び祭…6月24日（水）
- ◆4・5・6年授業公開（5校時のみ）、保護者会…7月10日（金）
- ◆土曜授業、算数補習教室、1・2・3年授業公開（3校時のみ）、保護者会…7月11日（土）
- ◆1学期終業式…7月20日（月）
- ◆個人面談…7月21日（火）～31日（金）
- ◆全校登校日、3・4年オリンピック観戦…7月27日（月）
- ◆星空映画会…8月29日（土）
- ◆2学期始業式…9月1日（火）
- ◆1・6年パラリンピック観戦…9月2日（水）
- ◆土曜授業、2・5年パラリンピック観戦、算数補習教室…9月5日（土）
- ◆5年伊豆高原移動教室…9月9日（水）～11日（金）
- ◆95周年記念運動会…10月24日（土）
- ◆土曜授業公開（95周年記念の会）…11月21日（土）
- ◆授業公開（5校時のみ）、保護者会…12月3日（木）1・2・3年4日（金）4・5・6年
- ◆95周年記念展覧会…12月11日（金）・12日（土）
- ◆土曜授業、算数補習教室…12月12日（土）
- ◆大田区小学生駅伝大会（5・6年代表児童）…12月19日（土）
- ◆2学期終業式…12月25日（金）
- ◆3学期始業式、書き初め大会…1月8日（金）
- ◆土曜授業、（セーフティ教室のみ公開）算数補習教室…1月9日（土）
- ◆土曜授業公開、田小教育報告会…2月20日（土）
- ◆6年感謝と祝賀の集い…2月26日（金）
- ◆1・2・3年授業公開（5校時のみ）・保護者会…3月12日（金）
- ◆土曜授業（体育・健康教育授業地区公開講座のみ公開）、算数補習教室、4・5・6年保護者会…3月13日（土）
- ◆卒業式…3月24日（水）
- ◆修了式…3月25日（木）

開校94周年
令和元年度



大田区立田園調布小学校の 教育活動報告



Den-enchofu Elementary School
Since 1925



教育目標 よく学び よくあそび
よりよく生きる 田小の子

目指す学校像

子ども中心に 地域と共に 前進し続ける学校

- みんなが明るく力いっぱい学び合う
充実感・達成感のある学校
- 温かな心と豊かな関わりが広がる
安心感・安定感のある学校
- 地域に開かれ、地域と歩み、地域の中で
信頼感・存在感のある学校

平成30・令和元年度 大田区教育委員会教育研究推進校

確かな学力を保証する学校

★校内研究の充実

今年度は、大田区教育委員会の研究指定を受け、研究主題「かかわり合いで学びを深める～意図を明確にした協働的学習を通して～」の下、11月18日には、全都に向けて研究発表会を行いました。当日は全学級で授業を公開し、研究成果についても丁寧に発表しました。550名を超える参加者があり、遠くは北海道や和歌山県からもお出でいただきました。本研究は、子どもたち一人一人が主体的に協働的学習に取り組み、学びを深め、次も友達との学び合いを通して相互に高まっていきたいと思えるような指導の工夫を積み重ねてきたものです。



★今年度実施した研究授業

<校内研究・区教育研究会 研究授業の公開>

5月：6年1組 国語 6月：4年さくらコース 算数
6月：5年さくらコース 算数 6月：2年1組 生活
7月：3年2組 道徳 10月：5年2組 英語

11月：研究発表会 全学級授業公開（国語・社会・算数・理科・生活・体育・道徳）

※全ての授業を保護者の皆様に公開!

<主な講師の先生>

東京芸芸大学准教授 細川太輔先生
明星大学教授 大原龍一先生
武蔵野大学客員教授 森 富子先生
目黒区立八雲小学校長 長谷 豊先生



★算数科指導の充実

3年生以上は、習熟度別の少人数できめ細やかな指導を行っています。個に応じたステップ学習や『東京ベーシックドリル』を活用し、基礎・基本の確実な定着を図っています。年3回、『東京ベーシックドリル』の診断シートで満点をとると認定証が贈られ、意欲の向上につながってきました。また、補習教室『算数クラブ』を、3年生以上は月・水曜日の放課後に、土曜日には全学年で実施し、個に応じた指導を行ってきました。

●算数の区学習効果測定の結果（4年生以上で実施）一目値より15ポイント以上上回る

★スピーチ力の向上・美しい歌声

全校朝会や集会は、毎回、6年生が交代で、自分の思いをまとめた堂々とした挨拶で始まります。全校の行事はもちろん、学級や学年でも、みんなの前で自分の考えを説明したり、感想を述べたり、挨拶をしたりする機会を意図的に設け、子どもたちのスピーチ力を育ててきました。また、12月には音楽会を開催し、全学年が全力で歌の心を届け、体育館は大きな感動に包まれました。本校には、4年生以上の有志による合唱団もあり、きれいな歌声を響かせる歌が大好きな子どもたちは本校の自慢です。

★学校図書・読書活動の充実

読書学習司書が日常の読書活動や学習の支援をしています。また、PTAサークル『お話ポケット』や『でんしょう応援団』の皆様が、朝読書の時間の読み聞かせや図書室の整備等をすすめてくださっています。図書委員会では、年2回の読書月間を中心に標語づくりや本の紹介を行い、子どもたちの読書の广がり努めてきました。

●10月の読書月間 →
1人当たりの読書数9.4冊



★理科教育の充実

中・高学年の理科では、支援員が実験の準備や理科室の整備を行っており、授業の充実を図っています。また、5年生は、今年度も専門性の高い講師による『おもしろ理科教室』を実施しました。講師は、全国で御活躍の理科実験グループ『ディレクトフォース』の皆様で、各班に指導者がついてくださり、『電池の仕組み』の実験による新たな発見に驚きと感動が沸き起こり、子どもたちは大満足でした。

★英語活動の充実

令和2年度からの新学習指導要領の全面実施に向け、その移行期間として、1・2年生は年間8時間、3・4年生は年間35時間、5・6年生は年間50時間、外国語教育指導員のリネット・フサナ先生が指導に加わり、英語活動の充実に努めました。英語の時間には、子どもたちの笑顔があふれています。

また、『英語カフェ』では、子どもたちがより身近に英語に親しんでいけるよう、休み時間や放課後の遊びを通してリネット先生とのふれあいを深めました。



3年 英語活動

豊かな心と健康な体を育成する学

★早寝・早起き・朝ごはん月間

5月と10月は、区の『早寝・早起き・朝ごはん月間』です。自分の生活を振り返るためのチェックシートを作成し、全校で実施しました。また、食育・給食日より等を通じて、朝ご飯の大切さや簡単レシピ等の紹介を行いました。

★避難訓練の充実

毎月1回、様々な形式で計画的に「避難訓練」を行っています。地震、火災、不審者侵入、津波や河川増水、Jアラート発報などに備えたものです。加えて、放送機器使用不可、負傷者多数など、多様な緊急場面を想定し、安全確保に対する意識を高めてきました。さらに、起震車体験や煙中訓練を行い、命を守るための姿勢や歩行についても学びました。3・6年生は着衣泳にも取り組み、服を着たまま水中で動いたり浮いたりする難しさを体験しました。



6年 着衣泳

★恒例のセーフティ教室

今年度の『セーフティ教室』は、1～3年生は不審者対応、4年生はスマホ・携帯の安全な使い方についてでした。6年生は「親子情報モラル講習会」も実施しました。5年生は万引き防止のために田園調布警察署の方が、6年生は薬物乱用防止のために講師の方がお出でくださり、興味深いお話がありました。

また、今年度も、保護者の皆様に『情報モラル講習会』を開催し、SNSに関するトラブルの実態と未然に防ぐための方法を学ぶ機会を重視しました。

★体力づくり（食育・健康）

栄養教諭、栄養士による食育指導や給食試食会の講話等、大人にも子どもにも、「食」を通して健康について考えていく機会を設けました。

今年度は、5月の『体育・健康教育授業地区公開講座』で、5・6年による「健康わくわくランド～足裏の健康づくり～」を実施しました。

また、養護教諭が担任と連携し、計画的に保健指導を実施しました。更に、保健日より、食育・給食日より等による情報提供にも積極的に努めました。

体力向上の取り組みとしては、『DST』（田小・スタンダード・トレーニング）を活用し、運動のめあてを明確にした体育



2年 トウモロコシの皮むき体験

科の授業の充実と日々の外遊びを奨励してきました。特に、年3回の『運動旬間』を中心に長縄・短縄跳び、マラソンを奨励し、持久力を高めることを重視しました。5・6年生の代表児童は、12月の区の駅伝大会に向けて朝練習にも熱心に励み、ベストを尽くしました。

体力・運動能力テストの結果は、跳躍力や持久力、短距離走は全国の平均を上回り高い傾向にあり、柔軟性の向上も見られましたが、握力や投力の向上が課題です。そのため、握力向上に向けた校内の環境を整備しました。

★工夫がいっぱい、楽しい給食

季節感豊かな手作り給食は大好評です。食物アレルギーの児童にも丁寧に対応しています。

旬の素材や地元である東京都の食材使用を心掛け、献立には和食のよさを積極的に取り入れました。また、各地の郷土料理やオリンピック・パラリンピック教育の一環で、外国の料理も献立に多く上りました。『たてわり班』による交流給食やセレクト給食の工夫も重ねています。更に、3・4年生はバイキング給食、5年生は洋食のマナー、6年生は和食のマナー給食を実施しました。



3年 バイキング給食



6年 和食のマナー給食

★一人一人に寄り添って

6月と11月に、4年生以上の学年は、学校生活調査を実施し、2学期には全学級で子どもと担任による面談を実施しました。また、子どもたち一人一人の状況に応じ、全校できめ細やかに対応できるよう、校内委員会を月1回行うとともに、校内にある『サポートルーム』と連携し、特別支援教育の充実も進めています。

更に、「いじめ防止対策委員会」を月1回開催、毎週金曜日には生活指導にかかわる連絡会を行うとともに、全校でアンケートを実施するなど、いじめ問題に迅速に対応し、全教員の共通理解の下、組織的な対応を重視してきました。

警視庁から、児童の交通法規順守に対し感謝状授与!

★響き合う挨拶

代表委員会では、2学期に「あいさつ運動」に取り組み、各学級で気持ちのよい挨拶が広がるための工夫を話し合いました。3学期も、学年ごとに子どもたちによる主体的な活動が続き、来校者からは元氣な挨拶にお褒めの言葉をいただいています。



代表委員会による挨拶活動

★支え合う仲間づくり

子ども主体の『でんしょう遊び祭』では、それぞれのコーナーの昔遊びを通して、全校で交流を深めました。

こうした行事だけではなく、給食や集会、遊び、体力向上、奉仕活動の取り組み等を通して、異学年による『たてわり班』活動を重視してきました。また、低・中・高学年毎のふれあいを重視した遠足、1・2年生による生活科の交流会、3年生の2年生への安全マップ作りの発表会、下学年への移動教室発表会など、異学年の交流も深めています。6年生は1年生のお世話をすすんで行い、頼れるお兄さん、お姉さんです。



たてわりランチ

★学校園の充実

環境委員会が中心となって「人権の花」運動を展開!

春から夏にかけて、1年生はトウモロコシ、2年生はナス、エダマメ、ミニトマト、ピーマン、オクラの栽培を、4年生はヘチマ、6年生はジャガイモ、環境委員会は稲を中心に栽培し、自分で育てた野菜の収穫に大きな喜びを感じていました。こうした野菜は、野菜作り名人のゲストティーチャーに教わりながら子どもたちが取り組んだものです。土の耕しはボランティアの皆様が手伝ってくださいました。さらに、1年生はアサガオ、3年生はホウセンカやヒマワリ、環境委員会は地域の花であるナデシコを育てました。

学校園の充実は子どもたちの心を豊かにしています。



保護者・地域との連携を重視する学校

★学校行事・学校公開

- 4月10・11・12日：保護者会
 - 5月11日：『体育・健康教育授業地区公開講座』
 - 6月1日：土曜学校公開、『セーフティ教室』保護者向け情報モラル講習会
 - 6月12日：『でんしょう遊び祭』
 - 7月10・11・12日：授業参観・保護者会
 - 7月23～26日：わくわくスクール
 - 8月31日：星空映画会
 - 9月13日：1・2・3年保護者会
 - 9月14日：土曜学校公開、4・5・6年保護者会
 - 10月26日：運動会
 - 11月18日：研究発表会
 - 12月4・5・6日：保護者会、『教育実践中間報告会』
 - 12月13・14日：音楽会
 - 1月10日：4・5・6年保護者会
 - 1月11日：『道徳授業地区公開講座』1・2・3年保護者会
 - 2月22日：土曜学校公開、『田小教育報告会』
 - 2月26日：6年『感謝と祝賀の集い』
 - 3月3・5・6日：授業参観・保護者会
- 土曜日の学校公開の他に、平日の授業参観を実施しました。大きな学校行事では来校者が例年より多く1800名を超え、学校公開には毎回、800名程が来校し、本校への理解を深めていただく機会となりました。



★ボランティアの輪

PTAやおやじの会『DUO（田小ウルトラおやじーズ）』、学校支援地域本部『でんしょう応援団』を中心に、保護者・地域の皆様には、学校の教育活動の充実に向け、授業のゲストティーチャーやお手伝い、校外学習の引率等の学習支援、『夏休みわくわくスクール』や『星空映画会』などの課外活動支援、読み聞かせや校内外の環境整備、学校行事のお手伝い等の学校運営支援に、いつも大きな力を発揮していただきました。

★外部の力を生かして・・・



4年 ベースボール型ゲーム

専門家を招聘した授業は、延べ100回に及び、子どもたちは「本物」と出会い、心を揺さぶられる感動の学びとなりました。

特に今年度は、スポーツや食育、地域学習で、新たなゲストティーチャーとの出会いがありました。お越しいただいた先生方からは、子どもたちの真剣な学びの姿勢に、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。



5年 かつおの1本釣り体験

ゲストティーチャーを招いた主な授業

- 全校：「大人と子供のための読みかきせの会」「ブックトーク」
- 1年：「歩行訓練」、「下校指導」、図工「消防写真会」音楽「鍵盤ハーモニカ教室」、体育「記号カラダンス」生活「いきものとなかよし」
- 2年：生活「野菜づくり」、図工「消防写真会」、「歩行の安全教室」体育「かけっこ教室」、食育「お魚いっぱい」、「セーフティ教室」、「交通安全教室」
- 3年：国語「本を使って調べよう」、社会「消防団のお話」、音楽「リコーダー教室」、総合「大使館との交流」、「書道教室」、「自転車安全教室」、「セーフティ教室」食育「味覚の授業」、「郷土の学習（海苔の授業）」
- 4年：社会「水道キャラバン」、体育「バースボール型ゲーム」総合「多摩川の環境を調べよう」、環境「ゴミのゆくえ」 「セーフティ教室」、「交通安全教室」
- 5年：社会・食育「かつおの授業」、理科「電池の仕組み」、「パラトリアスロン」、「万引き防止教室」、「応急救護訓練」
- 6年：体育「バスケットボール」、「喫煙防止教室」、「薬物乱用防止教室」、「星空観察」、社会「租税教室」 他

★夏休みわくわくスクールの充実

今年度も、PTAや『でんしょう応援団』の皆様を中心に、細部まで行き届いたまるで夏祭りの縁日のような楽しい講座が実現しました。企画と運営、また、魅力ある講座開設の講師とのお手伝いに、保護者や地域、大学や企業、そして卒業生…と多くの皆様に御協力いただき、述べ88の充実した講座が開催されました。



★評価を活かして

学校行事の際に御協力いただいたアンケートには文書で全てお答えし、学校改善に活かしています。また、12月には、保護者の皆様による「学校教育アンケート」を実施し、結果を新年度計画に生かす努力を行っています。回収率は95%で、今年度も昨年度に引き続き14の全項目で、肯定的な評価が90%を超え、昨年度より評価の上昇した項目が12項目ありました。保護者の皆様からいただいた意見や要望を一つ一つ真摯に受け止め、更なる改善に努めてまいります。結果の詳細は3月に学校からのお便りとホームページで公開しています。年度末には、教員による内部評価の結果と改善策が適切かどうかを評価する学校関係者評価を、地域教育連絡協議会の委員の皆様をお願いして実施し、その結果も公開します。今後も保護者や地域の皆様の声を丁寧に受け止め、学校の改善に活かしていきます。

★校長室をより身近に

校長室のドアを開めない、校長相談日を設ける、『みんなの声』BOXを設置するなど、校長室が子どもたちにとっても保護者の皆様にとっても身近で相談しやすい環境づくりに努めました。保護者の皆様による校長相談は、延べ40回以上ありました。今後も気軽に御相談ください。校長室が、子どもたちにとって「心の居場所」であってほしいと願っています。

下線：今年度の新たな取り組み